

リニアテクノロジー、「LTC2872」を販売開始

切り替え可能な終端を内蔵した堅牢なデュアル RS232/RS485 マルチプロトコル・トランシーバ

2012 年 4 月 2 日 リニアテクノロジー株式会社は、3.3V および 5V システム向けの、切り替え可能な終端を内蔵したマルチプロトコル・トランシーバ「[LTC2872](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC2872)」の販売を開始しました。LTC2872 は 38 ピン 5mm x 7mm QFN パッケージで供給され、1,000 個時の参考単価は 645 円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細に関する情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください(www.linear-tech.co.jp/product/LTC2872)。

RS485 システムは、信号の反射を最小に抑えるために、通信バスの両端に終端抵抗を必要とします。LTC2872 は、インタフェースの構成を簡単に変更でき、ピンで制御できる終端抵抗を内蔵しているので、外部抵抗と制御用リレーが不要です。イネーブルされると、終端抵抗は自動的に接続状態が切り替わり、トランシーバの選択されたプロトコル(RS232 または RS485)に適合します。LTC2872 は高い ESD に対して保護されており、電源オフ時でも動作時でも、トランシーバのバス・ピンで±16kV (HBM) です。LTC2872 は 4 個の RS232 シングルエンド・トランシーバあるいは 2 個の RS485 差動トランシーバ、または共有 I/O ラインを使った両方の組み合わせとして構成できるので、マルチプロトコル・ネットワークの部品点数が減り、動作中に構成を変更することができます。

LTC2872 は、ソフトウェアで選択可能なマルチプロトコル・インタフェース・ポート、ポイントオブセールの終端、防犯カメラ、ケーブル中継器、プロトコル変換器など広範囲のアプリケーションに適応します。オプションの 1.7V~5.5V のロジック用電源によりデジタル・インタフェースが容易で、DC/DC 昇圧コンバータを内蔵しているので RS232 レベルをドライブするための電源は不要です。ドライバとレシーバは個別にディスエーブルでき、高インピーダンス状態に保たれるので、低消費電力のシャットダウン・モードでの消費電流は 9 μ A です。自動終端選択機能に加えて、LTC2872 は半二重と全二重の RS485 の切り替え、および自己診断テストとデバッグのためにドライバ入力をレシーバ出力に転送するロジック・ループバック・モードを備えています。他の保護機能として、全てのピンの ESD 耐量が±4kV 以上あり、サーマル・シャットダウン保護を備えており、RS485 レシーバはフロート状態、短絡または終端された入力に対して完全なフェールセーフ機能を備え外部ネットワークのバイアス抵抗が不要で、UART のロックアップを防ぎます。

LTC2872 の主な特長:

- 4 個の RS232 トランシーバと 2 個の RS485 トランシーバ
- 電源電圧範囲: 3V~5.5V
- 20Mbps RS485 および 500kbps RS232
- RS485 (120 Ω) および RS232 (5k Ω) の内蔵終端抵抗の自動選択

切り替え可能な終端を内蔵した堅牢なデュアル RS232/RS485 マルチプロトコル・トランシーバ

- 半二重/全二重 RS485 の切り替え
- ロジック・ループバック・モード
- 高い ESD 耐量: $\pm 16\text{kV}$ (ライン I/O)
- ロジック・インタフェース: $1.7\text{V} \sim 5.5\text{V}$
- 最多 256 個の RS485 ノードをサポート
- UART のロックアップを防ぐ RS485 レシーバの完全フェールセーフ機能を搭載
- 38 ピン $5\text{mm} \times 7\text{mm}$ QFN パッケージ

フォトキャプション: プロトコルと RS485 終端の同時切り替え

Copyright: 2012 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 μ Module サブシステム及びワイヤレス・センサー・ネットワーク製品を設計・製造しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, μ Module 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西 (かさい)

TEL: 0422-47-5319、Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291 (代表)

<http://www.linear-news.jp/>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上